

2 米沢小学校の沿革史

- 1871年 (明 4) 廃藩置県により、高島藩から筑摩県の管轄となる。
- 1873年 (明 6) 学制発布。北大塩区宝勝寺に学優小校、埴原田に矢ヶ崎学校埴原田分校を設置。
- 1874年 (明 7) 学優小校を北大塩と改称する。
- 1875年 (明 8) 埼原田村、鎌物師屋新田村、北大塩村、一本木新田村、塩沢村が合併して米沢村となる。
- 1886年 (明19) 小学校令改正、学区改正令により、湯川赤沢両支校及び埴原田派出所を所属し、矢ヶ崎学校廃校により埴原田生徒も、北大塩学校に合す。 初代校長：伊藤光平
宝勝寺にあった仮校舎の狭隘により北大塩学校隣に新校舎落成。
(敷地 632坪、校舎建坪 123坪)
- 1887年 (明20) 北大塩学校を北大塩尋常小学校と改称。校長：小林岩吉 (生徒数 男子288名、女子193名)
- 1889年 (明22) 学区改正により、米沢全村となり、村立北大塩尋常小学校となる。埴原田分校は分教場となる。
- 1891年 (明24) 勅語謄本、文部大臣訓示各一通宛県より下付される。校長；両角周作
- 1892年 (明25) 改正小学校令実施。高等科2年まで併置の許可を得、北大塩尋常高等小学校と改称。
(生徒数 男子 129名、女子 84名 分教場 男子 3名、女子 4名)
- 1899年 (明32) 初めて父兄懇談会を開く。 校長；沢 謙吉
- 1901年 (明34) 米沢実業補習学校を北大塩尋常高等小学校に布設することを許可され、開設。(入学生 4名)
室内体操場を拡張し、落成する。
- 1902年 (明35) 米沢実業補習学校生徒少なく、学務委員、生徒の勧誘をする。当初僅かに 4名。
- 1903年 (明36) 米沢実業補習学校の規則改正を出願し、青年夜学会を開設する。(出席生徒 64名)
米沢実業補習学校を米沢農工補習学校と改称する。
- 1904年 (明37) 高等科に手工科を加設する。 校長；金子音次
- 1907年 (明40) 夜学を全廃し、昼間本校において補習学校男子部の教授を行うこととする。
初めて家庭通知表を配布する。
- 1908年 (明41) 義務教育 6カ年延長の結果、新たに尋常 5年を置く。
- 1910年 (明43) 北大塩尋常高等小学校校舎狭隘のため、増築の話始まり、増築委員会を設ける。
高等科1・2年を分離し、1学級増 (児童生徒数 尋 165名、高 103名、計 268名)
- 1911年 (明44) 新たに農工補習学校昼間部を開始、従前の高等補習科を廃止。
- 1912年 (明45) 裁縫室狭隘につき、宝勝寺隠宅を借り教授する。
学校林増設。(吉田山3,260歩、北大塩部大平1,000歩、塩沢部西山3,000歩)
- 1913年 (大 2) 新入学児童 73名。本校空前の盛況なり。
- 1914年 (大 3) 村会、学校新築の決議をする。敷地は下丸山(現在地)と決定する。
- 1915年 (大 4) 現在地に新校舎竣工落成。(工事費108,545円25銭) 校長：野沢軍治
- 1916年 (大 5) 米沢村立米沢尋常高等小学校と改称。埴原田分教場を廃し、全生徒を収容。
- 1917年 (大 6) (尋常科 303名、高等科 56名、計 358名) 校長：両角弥平太
- 1918年 (大 7) 校舎に電灯取付け完了、点灯する。教室にストーブを据え付ける。
- 1919年 (大 8) 理科実験室を特設し、化学実験器具を備え付ける。
- 1920年 (大 9) 校長：五味勝次
- 1923年 (大12) 校長：両角米平
- 1926年 (大15) 校舎にラジオを備え付ける。昼間は生徒に、夜間は一般に公開する。
尋常科 6年、京浜地方に初めて修学旅行実施。(3泊 4日)
北校舎新築地鎮祭及び起工式を行う。高等科 1・2年、京阪地方修学旅行(5泊 6日)
- 1927年 (昭 2) 北校舎竣工落成式挙行する。
- 1930年 (昭 5) 校長：平出寛都
- 1932年 (昭 7) 校長：北原時衛
- 1935年 (昭10) 米沢実業補習学校は米沢青年学校となる。 校長：五味元喜
- 1936年 (昭11) 北原白秋作詞、山田耕作作曲による米沢村歌できる。(発表披露 昭 12, 1, 1)
- 1939年 (昭14) 校長：小口 勇
- 1941年 (昭16) 米沢村立米沢国民学校と改称。(尋常科は初等科となる。)
- 1944年 (昭19) 校長：小平実人
- 1945年 (昭20) 校長：長田実夫
- 1947年 (昭22) 学制改革(6・3・3制)により、米沢村立米沢小学校、中学校となる。
米沢学校父母と先生の会(PTA)結成、発足する。
学校給食、副食のみ開始する。 校長：伊藤忠好

- 1951年 (昭26) 学校に放送設備が完成する。 校長：三浦芳郎
- 1953年 (昭28) 学校完全給食が開始される。
- 1954年 (昭29) 学校給食室が竣工する。 校長：林 利夫
- 1955年 (昭30) ちの町、米沢、北山、湖東、豊平、泉野、玉川、金沢、宮川の一町八ヶ村が合併し茅野町となる。 校長：増尾 悟
- 1956年 (昭31) 茅野町立米沢小学校と改称。 校長：両角清夫
- 1958年 (昭33) 市制施行により、茅野市立米沢小学校と改称。
北大塩区上水道竣工により、校内にも通水され、消火栓も整う。
- 1960年 (昭35) 校長：高木豊松
- 1961年 (昭36) 学校プール完成。 25メートル、5コース。
- 1962年 (昭37) 米沢保育園開園。 (園長外保母2名、給食婦2名、公仕1名、園児80名入園)
藪田義雄作詞、松本民之助作曲による米沢小学校校歌制定される。
- 1964年 (昭39) 校長：細田三四七
- 1967年 (昭42) 校長：古原源之助
- 1971年 (昭46) 校長：大池武志
- 1973年 (昭48) 米沢小学校開校百周年記念大運動会を挙行する。
- 1974年 (昭49) 開校百周年記念事業として、テレビ放映施設 (VTR等) を入れる。
- 1975年 (昭50) 校長：岩本善人
- 1977年 (昭52) 米沢小学校整備促進協議会制定、発足する。
- 1979年 (昭54) 市小学校第二次整備6校分の建築順序が審議会に諮問 (米沢小校舎55年度 体育館59年度) 校長：原 義郎
- 1981年 (昭56) 2月、北校舎新築完成。
- 1982年 (昭57) 校長：翠川昭久
- 1983年 (昭58) 新体育館完成、2月から使用開始。米沢小学校整備促進協議会の事業として、玄関前の造園、池、校門、校歌碑の設置、校旗版、校章作成等行われる。
事業終了後、同協議会は米沢小学校環境整備委員会と改称して発足する。
- 1984年 (昭59) 体育館南側庭園、校庭バックネット、ブロンズ像「スポーツ少年」完成。
- 1985年 (昭60) 校長：北原淑郎
- 1986年 (昭61) 市が「豊かな心を育てる施策推進モデル都市」の文部省指定を受け、この事業の一環として当校が86・87の2年間「青少年地域活動」の指定校となる。
- 1988年 (昭63) 市制30周年記念事業「学校花壇コンクール」において、当校が最優秀校となる。
丸山にアスレチック建設。
校長：佐藤育男
- 1989年 (平1) 学校要覧平成元年度版、5月発行。
市生涯学習課の事業として市内小中学校で年5回の「学校開放講座」が行われるようになる。
- 1990年 (平2) 12月、体育館そばへプレハブ物置新設される。
市生涯学習課事業として、「ガキ大将フェスティバル・ベンチ作り」が12月に行われる。
- 1991年 (平3) 新しいプール完成、7月25日に竣工式。竣工祝賀会を行う。
校地内の下水道工事が行われ、3月31日に完成。 校長：矢澤恒人
- 1992年 (平4) 南信地区幼児教育研究会11月12日実施。130名の参加者。
創立120周年記念事業準備会設立。バザー、資源物回収、寄付募金活動実施。
- 1993年 (平5) 市生涯学習指定研究「基礎・基本」研究会。父母教職員含めて150余名の参加者。
創立120周年記念事業実施。中庭動物舎整備。教室へテレビ、ビデオデッキを入れる。
市農林課指定のそば作り体験学習を行う。
- 1994年 (平6) 諏訪教頭会を行う。諏訪郡市小学校教頭31名参集。
- 1995年 (平7) 北大塩地下道が完成し、6年生のタイル画を展示する。 校長：岩田恒男
- 1996年 (平8) FBCコンクールにおいて、奨励賞を受賞する。
AETを招いて国際交流を実施する。
- 1997年 (平9) ソニー賞優秀校に輝き、ビデオカメラほか多数寄贈される。 校長：丸山正行
- 1998年 (平10) 市生涯学習研究発表「体験学習」。
丸山のアスレチック補修工事。
- 1999年 (平11) 合唱団NHKコンクールにおいて地区大会金賞、県大会銅賞に輝く。
- 2000年 (平12) 「米沢学級」開設。

- 新しいコンピュータシステム導入される。2学期より使用開始。
読書ボランティアぽっかぽっかによる読み聞かせ始まる。
学校支援ボランティアの協力始まる。 校長：渡辺正喜
- 2001年 (平13) 地域の方々を講師にお迎えしてのクラブ活動が始まる。
食農教育実践校として様々な活動を行う。
- 2002年 (平14) 教科学習支援ボランティアの入った授業が1・2・3年生で本格的に始まる。
信濃教育会教育実践賞に学校長がまとめた論文「地域と共に歩む楽しい学校」が入選。
- 2003年 (平15) 市生涯学習研究発表「問題解決学習」。
創立130周年記念事業実施。野口英世像恒久化。大型プリンター導入等。
校長：片田章偉
- 2004年 (平16) 御柱音楽会・御柱運動会を開催。
還暦の記念として、昭和34年卒業生が「三春の滝ざくら」2本を植樹。
- 2005年 (平17) 「りんどう学級」開設。
丸山に炭焼き窯と小屋を設置。また、中庭と丸山にビニールハウスを設置。
- 2006年 (平18) 玄関にスロープを設置。
校長：岩月正一
- 2007年 (平19) プール補修工事(内面にシートを貼る)
体育館「神如在」の扁額修理
長野県家庭科・技術家庭科教育研究大会6月1日実施
諏訪郡教育課程研究協議会社会科10月17日実施
コンピュータ新システム構築。
校長：岩月正一
- 2008年 (平20) 「学校と地域」生涯学習フォーラム会場校 11月8日(土)実施 全学級授業公開
丸山側駐車場土留め工事
校長：岩月正一
- 2009年 (平21) 耐震補強改修工事 PTA作業による丸山アスレチックの一部修繕 庭遊具設置
国予算によるテレビ(50型6台、37型1台)と電子黒板の設置
校長：三宅和夫
- 2010年 (平22) 一水会常任委員、日展会員洋画家 篠原昭登さんより油彩画3点寄贈。
「棚田5月」20号「湿原初冬」100号「浅間山」6号 図書館前階段踊り場、南校舎体育館入り口壁面校長室に展示
6月18日(金)名取英理選手(バンクーバー冬季オリンピック3000mスケート大会出場)全校児童と交流
小学校教育課程研究協議会特別活動10月13日実施
10月30日(日)PTA親子ふれ合いタイムで「よねざわ柱」を曳行(雨天のため体育館にて)
PTA作業で丸山アスレチック補修、中庭花壇整備
校長：三宅和夫
- 2011年 (平23) 南・北校舎2・3階窓手すり取付工事
給食室前の学校田が茅野市所有(吉田勝衛氏から市が買い上げる)となる。
諏訪地区学校給食協議会授業研究会「食育教育」10月28日(金)実施
親子で通学路の安全点検12月2日(金)実施
丸山側駐車場上斜面木の伐採整備7月
校長：三宅和夫
- 2012年 (平24) 茅野市読書推進事業研究指定校 読書教育公開研究会 10月24日(水)実施
図書館電灯プール側3カ所敷設工事
PTA作業で、図書館壁面・西渡り廊下ペンキ塗り、丸山畠登り口手すり修理作業
茅野市縄文プロジェクト事業 駒形遺跡発掘調査・上の段遺跡表面採集6年45名、縄文クラブ17名参加
武蔵野美術大学学生による出張授業「旅するムサビ」5・6年参加1月11日(金)
校長：牛山一郎
- 2013年 (平25) 25年度子どもの読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰 平成25年4月23日(火)
小学校教育課程研究協議会生活科 10月2日実施
140周年記念事業 記念式典 11月2日(土)
体育館大型スクリーン・体育館横断幕中幕新調・大型拡大コピー機寄贈 桜苗木校庭丸山植樹
北校舎1階女子トイレ1台・南校舎1階男子職員トイレ洋式化
校長：牛山一郎

- 2014年 (平26) 図書館絵本児童書100万円分寄贈 (市内の方より) 6月18日
引渡訓練メール配信により家庭連絡始める。
丸山アスレチック老朽化のため撤去
第16回米・食味分析鑑定コンクール国際大会小学生部門 5年生 金賞受賞
校長:牛山一郎
- 2015年 (平27) 小学校教育課程研究協議会 算数科 10月8日(木)実施
異年齢交流発表会 生活科 11月2日(月)実施
体育館バスケットゴール落下防止工事
校長:牛山一郎
- 2016年 (平28) 信濃教育会道徳教育研究会 7月8日(金)
校長:山田 亨
- 2017年 (平29) 小学校教育課程研究協議会 図工科(対話型鑑賞学習) 10月5日(木)実施
武蔵野美術大学学生による出張授業「旅するムサビ」、市美・地域作家の協力を得る
6年生登山目的地 守屋山に変更
北校舎外壁・体育館前渡り廊下屋根補修工事
米沢コミュニティスクール委員会発足
校庭国旗掲揚塔補修
校長:山田 亨
- 2018年 (平30) I C T機器導入進む 大型液晶D T V各教室に タブレット17台 (職員用)
学校間のT V会議可能に みらいスクールステーション プログラミング学習始まる
市制60周年記念航空写真・全校集合写真・学級写真の撮影 5月28日(月)
学区内ブロック毎点検 6月下旬、学区内危険箇所合同点検(防犯) 9月28日(金)
私募債による地域企業様からの寄付 書架1基・ポケット図鑑8冊 電子ピアノ1台
校長:山田 亨
- 2019年 (平31) 「令和の桜」植樹 5月8日
(令元) 全教室にエアコン設置。タブレット2学級分台導入
新型肺炎感染防止のため、3月2日より卒業式前日まで臨時休校となる。その関係で、
卒業式は来賓の参列なし、終業式・離任式をT V放送にて同日に行う。
校長:山田 亨
- 2020年 (令2) 新型コロナウィルス感染防止のため、4月6日より5月31日まで臨時休校となる。
6月1日からの学校再開後は、感染症対策を講じながら、教育活動を進める。
入学式、運動会、音楽会、卒業式への来賓の招待を控える。
卒業証書授与式への在校生の参加は5年生のみ。1~4年生はテレビ放送で行う。
校長:小口 政英
- 2021年 (令3) GIGAスクール構想の1つとして、一人一台の端末が整備される。
一人一台の端末を使った授業のあり方を研修し、主体的で深い学びのための活用を進める。
新型コロナの感染が収束せず、各行事への来賓の招待を控える。
感染拡大防止のため卒業証書授与式を延期して行う。
校長:小口 政英
- 2022年 (令4) 新型コロナの感染は収束せず、各行事への来賓の招待を依然として控える。
南校舎の外壁のクラック補修、渡り廊下防水工事が8月から11月にかけて行われる。
丸山斜面の防災対策工事が12月~3月にかけて行われる。
校長:小口 政英
- 2023年 (令5) 新型コロナウィルスの5類移行(5月)にともない、入学式、音楽会こそ来賓招待を制限したが、運動会以降来賓をお呼びし盛大に行う。
音楽会、運動会を150周年記念行事と位置づけ行う。
11月17日(金)創立150周年記念式典を開催。吉本興業所属「ダンビラムーチョ」をお呼びし、子どもたちに笑顔を届けていただく。
校舎内外の電灯のLED化工事が夏休み中心に行われる。
校長:小口 政英
- 2024年 (令6年) スタートカリキュラムの授業公開を4月19日(金)名取真理子教諭中心に行う。
教育課程研究協議会「特別な教科 道徳」4年1組 中緒賢輔教諭 授業公開
校長:木次 美穂